あの日の夜の if

~side V~

Victor Nikiforov × Yuri Katsuki

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

あの日の夜の

if

~side Y~

Victor Nikiforov × Yuri Katsuki

DOJIN R18 成人向け

18歳未満の購入・閲覧禁止

あの日の夜の

if

~side V~

Victor Nikiforov × Yuri Katsuki

DOJIN R18 成人向け

18歳未満の購入・閲覧禁止

Victor Nikiforov × Yuri Katsuki

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止

ねえ神様

僕には初めていと
つなぎ止めた
思った人がで
きました

でも

僕がそう願うことが

その人のいちばん
大切な部分を
殺してしまうのだとしたら

勇利！

僕はいったい

どうすべきなのでしょうか！…

はーい

何か見えたの？

いや ぼーっとしてただけ

…？

これは僕がショートプログラムを終えた日の

バルセロナのあの夜の話――

ただいま～！

ガチャ

……

帰ったよ～!!
マイルーム

はあ～今日のイタリアンは当たりだったなあ～

ああやってしたらいくらでもオリーブ丸ごと食べられるね

う、うん…

っていう割に

勇利にしては食が細かった気がするけど口に合わなかった？

え？

いや、そんなことは…すごくおいしかったよ

ふーん…

あ、もしかしてあれ？向こうの席のカップルがイチャイチャしてたのやっぱり気になってた？

…

はあ!?

ちょ、ちょっと考え事してただけだよ

まあそういうことにしておくよ

も～！僕だって別にあれくらいは…

ほら

ルームサービス頼んでいいよ

ただしあんまりカロリーが高いのはダメだよ？まあ分かってるだろうけど

……

今日のショートで消耗してるしもうちょっと精つけなきゃ

それか誰かと今から合流して食べ直す？

…言わなきゃ

ミナコやマリと会えば気分転換になるかもしれないし

きっとどこかで飲んでるだろうから連絡してみるかい？

ぎゅっ

今夜言わなきゃ

…下さい

いま、言わなきゃ

…だから!!

抱いて下さい!!!

考えてたんだ…

ヴィクトルとの
繋がりがもっとほしい

僕、
欲張りかな？

ううん
欲張りでもいい

目に見えるモノだけ
じゃなくてもっと…

はっ

どうしよう
どうしよう
…

タイミング
ミスったかな
だらだら
だらだら
何の話
じてたんだっけ
…えと、ご飯??

いやいや勝生勇利
タイミングとか
そういう問題じゃないだろ
何言ってんだ
僕ってば
とんでもないこと…
勇利
はひっ

準備してて

え？
ドラッグストア行ってくるよ
まだ開いてるかな
あの、ヴィクトル…

するんだろ？俺と
セックス
セッ…

抱いてほしいってことは勇利がボトムでいいのかな？
繋がりが欲しいって言うならどっちでもいいのかなと思ったけど
っっっっ
どどどどどっちでもいいなんて
あの、ぼ…僕、そ、そういう経験ない…から…
もじ…
ヴィクトルに僕を…お、お願いしたいです
オーケー

あ、準備って分かる？

俺も男同士って初めてだから詳しいわけじゃないんだけど

う、うん、一応色々ネットとかで調べてみては…

はっ

いやっ、あの調べたっていうのはそ、その！

わたわた

別にこういうことを期待してとかじゃなくてただたまたま…

がしっ

—落ち着いて勇利

こういうことはムードも大切だ

あんまり緊張しすぎるのも良くない

ほら、深呼吸して？

じゃあ行ってくるから

パタン

そうやってヴィクトルは

近所のコンビニにアイスリームでも買いに行くかのような気軽さで

ハハ…

ヒ…

ヒアアア

部屋を出て行った

[redacted]
―何か
めちゃくちゃ
アッサリだったな…
僕の一世一代の
決意表明だったのに
キュッ
あれが
ワールドレベルの
モテ男の余裕かあ
分かってはいたけど
いざ目の当たりに
すると…
くに
くに
くに
くに
ーっ
ヘンな感じ…
ご、ここに
入るんだよね
ヴィクトルのあれが…
えっと、
あれって
アレ―
―れ
なっ
?

いやっ いくら大きいって 言っても人間の 器官だから!!!

キーンっ キーンっ

ぱぱぱっ

順を追って ちゃんとすれば 何とか……

えぇぃっ

余計なことを 考えるな!! 職をくくれ 勝生勇利!!

ガタッ

男だって 24歳成年男子! 男に二言は…

ただいま〜

お、おかえり…

ごめんちょっと時間掛かっちゃった大丈夫だった？

う、うん多分なんとか

よかった

じゃあ俺もシャワーしてくるね

トサ

ニュルバナバナ

パ

ン…

…

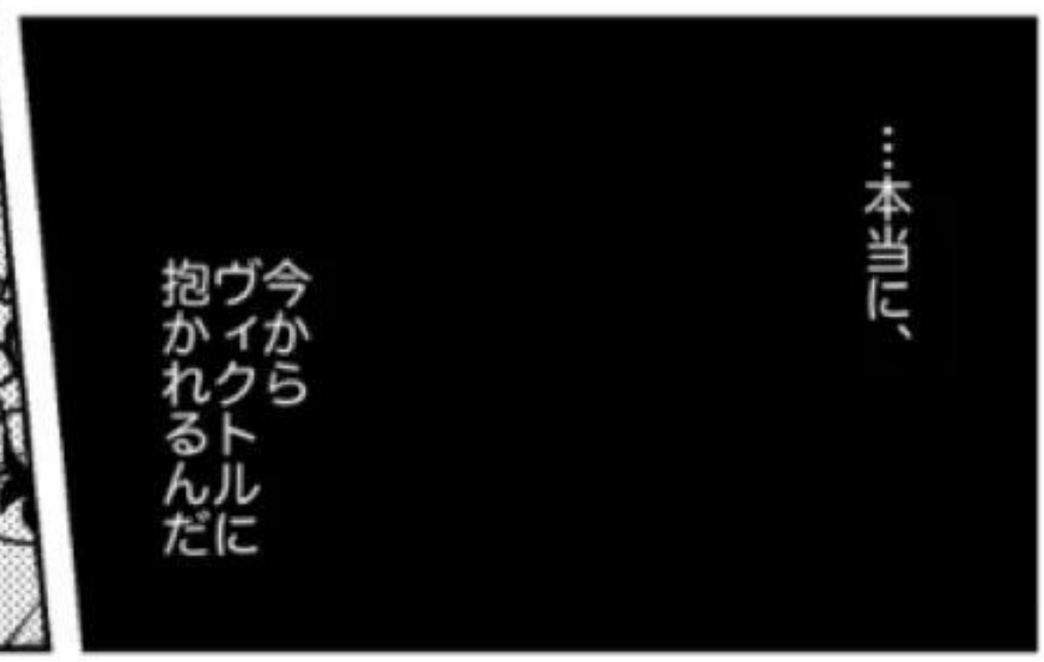
ギッ

ス

うわ…

本物だあ…

ごくん
ごくん
リビングレジェンドに何させてんだろ自分


…本当に、
今からヴィクトルに抱かれるんだ

町一番の美女は手に入れた色男を
ポイ、か…

—我ながら

案外よく出来たストーリーだったのかも

勇利
お待たせ

どうかした？
カチコチ
かやいや、ヴィクトルっぱり本当にかっこいいなって
そう？
すとん
よいしょ
すすす
ぴた
ねえ、勇利？今から俺たちセックスするんじゃないの
しますしますさせて頂きます!!
直視できない

ただヴィクトルのい、色気が…

その、僕、ほんとに妊娠しちゃいそうだな〜って

……

ご、ごめん！変なこと言ったよね

本当僕って…

ぼそ

—別に俺は、

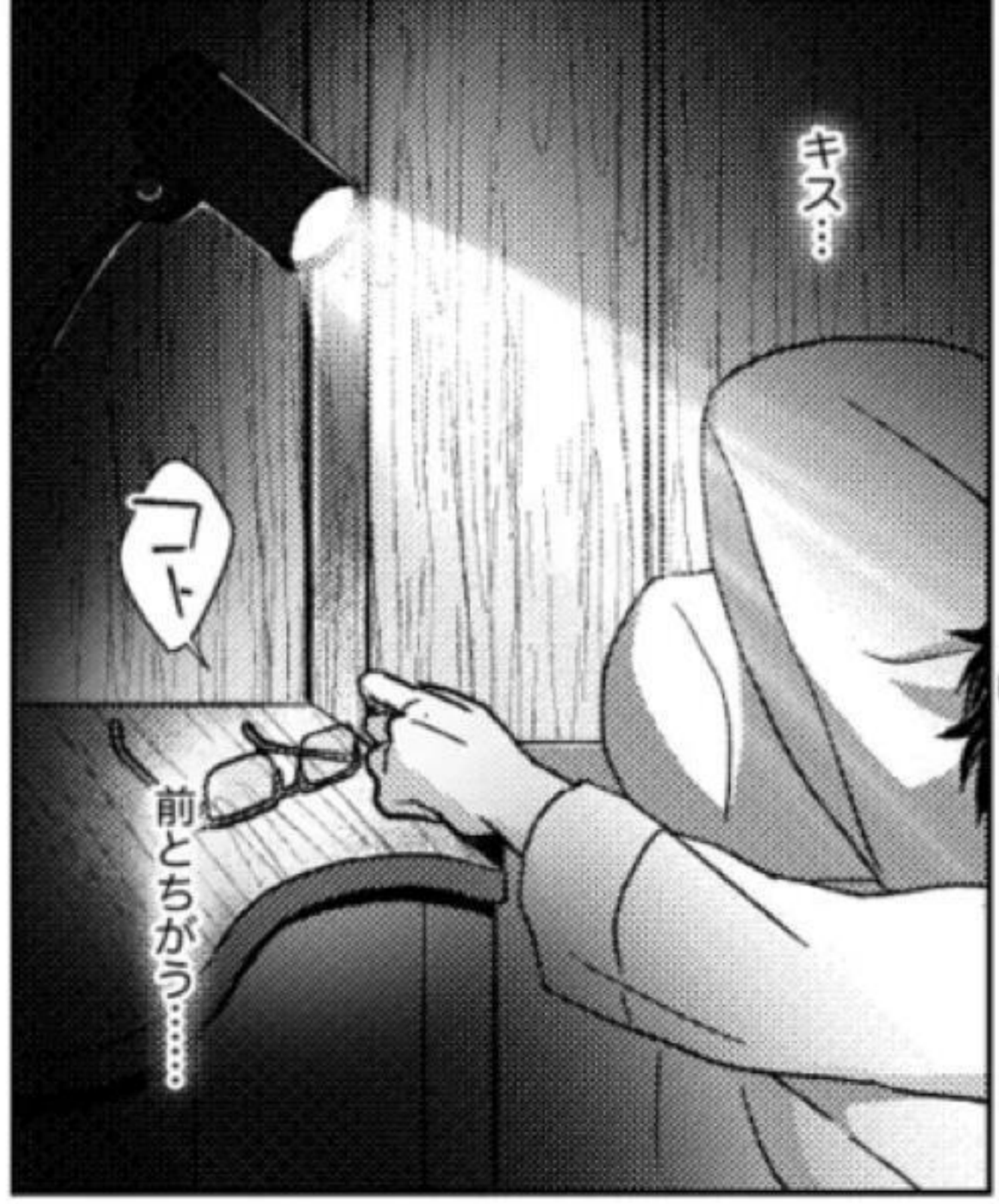
もしそうなったって全然構わないんだけどなあ

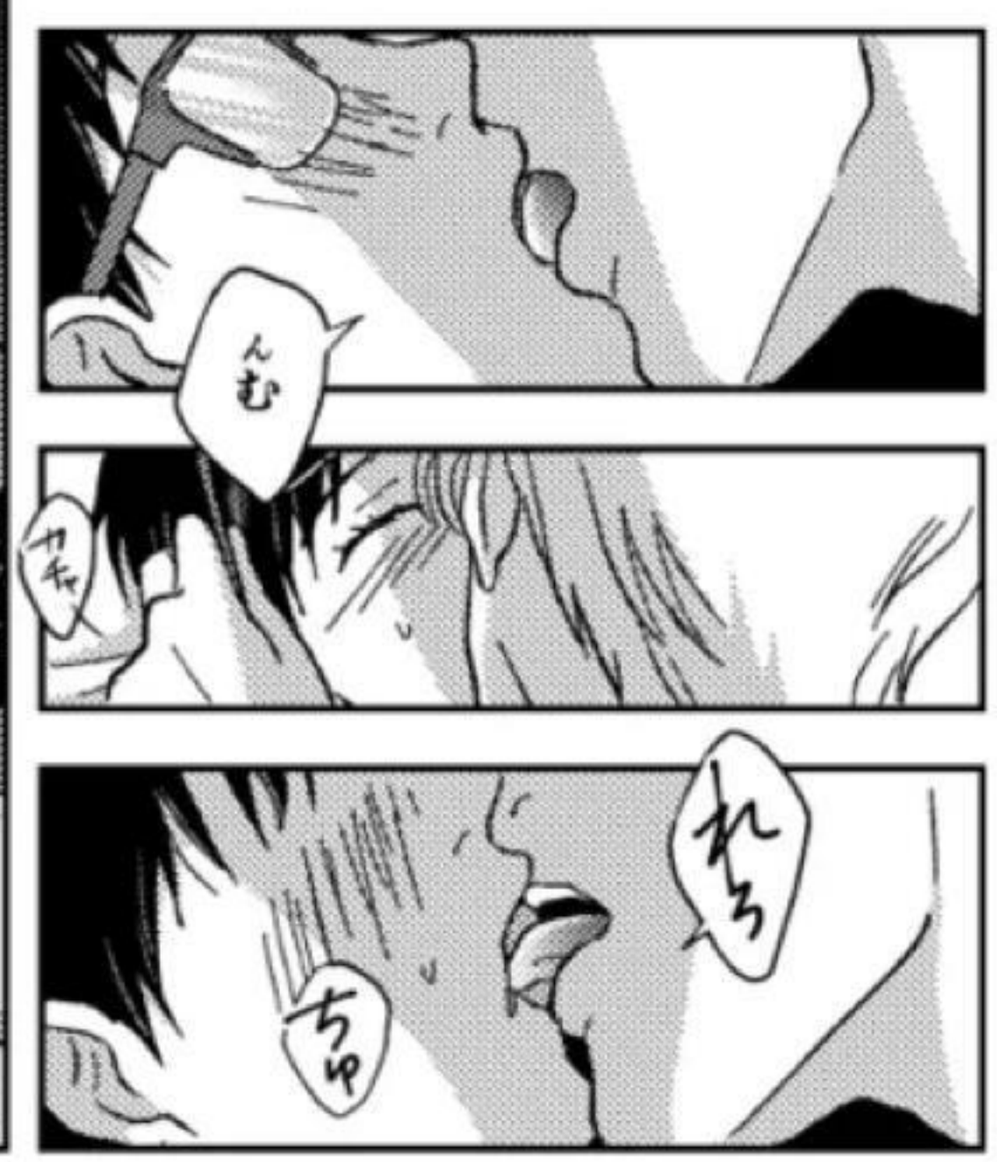
しゃる

ギャ…

え

あ…


キス…
コト
前とちがう……


んむ
カキ
れろ
ちゅ

ちゅ
んっ
大人の…
ちゅ…

ぱっ

ぱっ

ぐっ

ごっ、ごめんなさい

僕

こんなにすぐ

……

もうゆうり〜なんで謝る？

ぽすっ

へ……

せっかくいい雰囲気になったのにそういうのはナシだよ！

え、あの

だったら俺も謝らなきゃいけなくなるしね

それに――……

ヴィ、ヴィクトル、男でもちゃんと反応してくれるんだ

……

—男でも、じゃない

勇利だから、だよ？

勇利は勇利自身が思ってるよりエロティックで魅力的だよ

！

俺だって勇利の男が反応してくれるのは嬉しい

ヴィクトル…

…だけど

もし怖かったり痛かったりしたら

ちゃんと言うんだよ？

ん

っあ

ひくん

本当に大丈夫？

う、うん ちょっと変な感じするけど平気…

—なんて言ったけど

指、もう一本増やすよ

う…んっ

憧れの人にぜんぶ差しだしてぜんぶさらけだして

ひく

ひく

恥ずかしくて死にそうかも—…

んっ

—だいぶ柔らかくなったかな

そろそろ…

!!!

ん

何これ

ちょっとまってヴィクトル

まだ

ぱ

あっ

ぱっ

ぱっ

どうしよ

ぱあっ

何これっ…

すっ
くいっ
ふあっ
びくびくっ
ゆうりここ？
ここがイイの？
は？
こんな知らないの
しゃ
しゃ
しゃ
分かんな…
ただ
ヴィクトルの長い指が怖いくらいに――
あ
あっ…あ

ぱたたっ
ぱっ
ドロ…
あ…
ぱっ
ごめん僕勝手に
――っ…！

…だから謝るのはナシだって言ったろ？

いいんだよ勇利が気持ち良かったなら

とりあえず指、抜くね

んっ

ぬぽ

何か

僕って…情けな…

カサッ

勇利のエロスは勇利自身が想像してる以上だって
だからはやくココで気持ちよくなりたくて
つっ
俺のディックもさっきから痛いくらいにうずうずしてるよ

あ、向き変えた方がいいかな

腰の位置高くなると身体の負担が――…

――このまま前がいい！

…あ、いや、こんな機会滅多にないだろうし

ちゃんとヴィクトルの顔見ときたいなって…

それにほら、僕普通の男子より身体柔らかいから大丈夫だよ！

そっか…

体勢キツくない？大丈夫？

う、うん多分

ドキ

ドキ

わ…

何か変に感じたら無理せずにすぐに言うんだよ

分かった

じゃあ挿れるよ…

ちゅ…

ぎゅう
あっ
あああ
さすがにキツいか…
は。
は。
んうっ

すごい…

あっ

はっ

ゆう…りっ

はあっ

ヴィクトルがほんとに僕の中に

太くて、熱い…

ギゅうううう

はあ

ドクドクしてる

あっ

挿入っ…た…

はっ

はっ

はぁ

はっ

ゆさっ

ぴくっ

ぱちゅ

ゆさ

ぱちゅっ

ゆさっ

動くよ

ちょっとずつ…

するから

ずるっ

ずるっ…

はっ…あ

あっ

ぎしっ

ぎっ

ヴィ…

トルっ

おしりが…あつい
あっ
ギューっ
ああっ
ギューっ
ぶすぶすっ
ひぅっ
ヴィクトルっ
そこ
ふかいっ
ぜんぜん指とちがう
あ
ヤっ
お腹の中がヴィクトルでいっぱいで
ぜんぶとけちゃいそう

ゆうりのナカ…すごいよ
あっ
はぁ
ギュッ
はっ
はぁ
俺に吸い付いてー
熱くて…とろけそうだ
ぎゅっ
ひんっ

そうすれば――…

ぱんっ

ぎゅ

ひっ

ぱんっ

ぎゅっ

あぁ

ぱんっ

やっ

ぱんっ

ぎゅっ

ちゅ

ぱんっ

ぱんっ

ぱんっ

はっ

ぎゅっ

ま、まって…っ

ぱんっ

ぎゅうううう

ぎゅっ

あっ

ぱんっ

ああっ

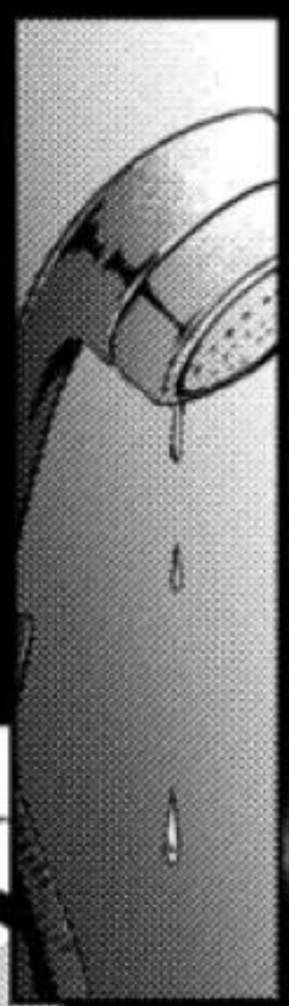
ごめん
とまんなっ…
ハッ
ぱんっ
ゆうり
はぁ
ギシッ
ぱんっ
ぱんっ
ぶるんっ
じゅぽっ
ぐぷっ
あ…
ヴィク
ぱちゅ
ゆうり
ゆ
っ
ゆうり
っ!!!

ぎゅっ
はアっ
はぁ
ぶるぶる
ぶるぶる
ぶるぶる

それからも僕たちは
しばらく狂ったように
甘い夜の闇に浸り続けた

まるで子供が
探していたパズルのピースを
見つけ出したみたいに

夢中で
何度もお互いの形を
確かめ合った



あ

わ、これって…

ここも…

え？ここ!?

途中から夢中で何が何だか

うん

なんかちょっともったいない…

—そっか、

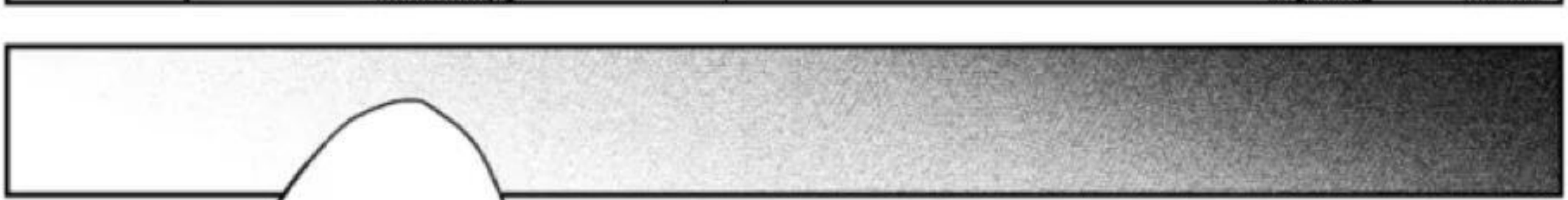
さっきまでここにヴィクトルが—

ゆうり

……

ヴィクトルも…

あんな顔するんだ――…



…そっかあ

パタン

勇利

こつ

お先に

大丈夫？

一息ついたら痛み出したところとかない？

ペタ

ペタ

ペタ

違和感は？

無理してない？

大丈夫だって

ほら、僕って体力はヴィクトルよりあるくらいだし！

あのねえ勇利そういうことを言ってるんじゃ…

結構激しくしたと思うんだけど

そんなところまで頑丈なものか…？

あ～でもやっぱりお尻は変な感じするかな…？

ねえ

ありがとうヴィクトル

ほら！やっぱりあるじゃないか！

だ、大丈夫だよちょっとだけだってば

あ、ほら
ヴィクトルも
シャワーどうぞ

ああ…
そうだね

勇利は
疲れてるだろ？
先に休んでて

教こ愛あ
えてくれたから
なたが
のかたちを
んなにたくさん

…いや、

この後
少し時間いい？

僕はきっと
氷の上を降りても
前を向いて
生きていけるよ
だから——…

？

どうかした？

うん、ちょっとね

話があるんだ

ファイナルで終わりにしよう

Then, the story MAY switch to
the final scene of episode 11...